



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和5年6月19日 第81号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

金崎地区の龍を譲渡していただきました

新聞記事やテレビ報道により、既にご存知の方もおられると思いますが、このたび、諫早市高来町の金崎龍踊り保存会様から、子龍を桜町小学校に譲渡していただくこととなりました。

この始まりは、去る4月23日（日）の長崎新聞に掲載された、金崎龍踊り保存会様が三体の龍体の譲渡先を探しているとの記事でした。この記事を読んで、是非とも本校に子龍を譲渡していただきたいと思い、すぐに連絡を取らせていただきました。そして、金崎龍踊り保存会の元会長の池田忠恕様に、桜町小学校は、例年11月中旬の日曜日に「桜っ子くんち」を開催しており、その中で龍踊も演し物としており、そして、金崎龍踊り保存会様の龍体を譲渡していただいた暁には、金崎龍踊り保存会や金崎地区のみなさんの思いをしっかりと引き継いで、「桜っ子くんち」で披露し、多くの方に見ていただきたい旨をお伝えしました。本校以外の団体からも、譲渡してほしいとの多数の申し出があったとのことですが、子龍については、本校に譲渡したいとのご意向をいただきました。

6月4日（日）に上金崎公民館前の広場で、龍体から魂を抜く「龍閉眼供養式」が多くの金崎地区のみなさんが見守る中で執り行われました。そして、神事を終えた後に、子龍、練習用の龍、長ラッパを譲渡していただき、本校職員でトラックに運び込み、桜町小学校まで運搬しました。なお、本校保護者の濱辻様にトラックの提供及び龍体の運搬を行っていただきました。心から感謝申し上げます。

現在、譲渡していただいた子龍は、職員室前の廊下で「桜っ子くんち」の稽古が始まる時を静かに待っています。

なお、6月15日（木）の長崎新聞の「声～みんなの広場」に、今回の譲渡に関連する投稿が掲載されています。投稿者の金出大和さんは、桜町小学校出身で、現在、白龍の譲渡先である、東京の「東龍倶楽部」に所属されているとのこと。記事では、金出さんの諫早市高来町との接点や、「桜っ子くんち」での思い出が書かれており、結びには、「金崎地区の方々の思いが詰まった龍に自分の思い出も重ねて、東京の舞台で華麗に舞いたい。」と記されていました。偶然とはいえ、金崎地区の龍が取り持った、目に見えない絆のようなものを感じています。

本校の5年生も金崎地区の皆さんの熱い思いもしっかりと受け継いで、11月19日（日）の「桜っ子くんち」で立派な龍踊を披露してくれると信じています。



龍閉眼供養祭にて



静かにその時を待つ金崎龍

インフルエンザ感染拡大防止について

ご存知のとおり、インフルエンザ感染拡大を受けて、先週の火曜日及び水曜日に1年2組と3年2組の学級閉鎖を行いました。どちらの学級も新たな感染者も少数で、木曜日からは通常授業を行うことができ、学級閉鎖を延長することもなく、安堵しているところです。しかしながら、本日は、5年生でのインフルエンザ感染者が増えてきており、その推移を注視しています。今後も、散発的に学級でインフルエンザ感染が拡大することも想定されます。

つきましては、6月16日（金）に桜町小安心メールで「インフルエンザ拡大防止について（お願い）」と題して配信しておりますが、しばらくの間、お子様の体調管理について以下のとおりお願いします。

- お子さんの朝の健康状態の確認を確実に行ってください。
- 体調が良くない、食欲がない等の症状が見られる場合は、検温を行ってください。
- 発熱や喉の痛み、咳などの風邪症状がある場合は、登校を控えて、医療機関で診察を受けてください。
- 医療機関でインフルエンザ感染と診断されたら、学校までご連絡ください。（学校が連絡を受けた日から出席停止となります。）
- 出席停止の期間は、発症5日後、及び、解熱後2日間が基本ですが、医師の指示に従ってください。
- 学校への連絡については、E-mail を使っていただくと助かります。

6月24日（土）は土曜授業日です。道徳の授業は1校時：1・2・4年生、2校時：3年生、3校時：5・6年生となっております。なお、4校時に地区別集団下校を行います。多くの皆様のご来校をお待ちしております。